

科目名	母性看護学概論	分野/教育内容	専門分野/母性看護学
開講年次・時期	1年後期 令和8年	単位数/時間	1単位/30時間のうち 26時間(13コマ)千葉 2時間(1コマ)古舘先生 2時間(1コマ)木村先生
担当講師名	千葉勝子	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師・助産師 アドバンス助産師
授業の概要	母性の概念および特徴について学び、母性看護の機能と役割を理解する		
到達目標	- 母性の概念や特徴について理解し、社会的な問題や倫理的な課題について理解する - 母性看護の対象者への理解を深め、看護の視点を学ぶ - 母性看護におけるチーム医療について学ぶ - 女性のライフサイクル各期の健康に影響を及ぼす因子について学び、健全な母性への準備、健全な家庭づくり、心身の変化への適応を促す援助内容と方法を理解し、保健指導の実際を学ぶ - 母子保健の動向・施策・法について理解し、母性保健の現状と課題について学ぶ		
事前学習内容	解剖学を復習しておく		
成績評価の方法	終講試験による評価 100点 出席状況・授業態度により終講試験点数より減点		
使用テキスト	1) ナーシング・グラフィカ母性看護学①概論・リプロダクティブヘルスと看護 2026年1月29日発行 第3版第3刷(電子版)		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	母性看護の基盤となる概念 ① 母性看護の中心概念 ② 母性看護実践を支える概念		講義
第2回・3回	リプロダクティブヘルスに関する概念 ① リプロダクティブヘルス/ライツ ② セクシュアリティとジェンダー ③ 性の多様性(グループワーク)		講義 GW
第4回	リプロダクティブヘルス/ライツに関する動向 リプロダクティブヘルス/ライツに関する法や施策と支援①		講義
第5回	リプロダクティブヘルス/ライツに関する法や施策と支援② 周産期医療システム・災害時の支援		講義
第6回	リプロダクティブヘルス/ライツに関する動向 リプロダクティブヘルス/ライツに関する法や施策と支援 地域の動向から施策を考える GW		講義 GW
第7回	リプロダクティブヘルス/ライツに関する動向 リプロダクティブヘルス/ライツに関する法や施策と支援 GW 地域の動向から施策を考える GW		GW 発表
第8回	生殖に関する生理		講義
第9回	女性のライフサイクルにおける健康課題① 思春期・成熟期		講義
第10回	女性のライフサイクルにおける健康課題② 更年期・老年期		講義
第11回	リプロダクティブヘルスに関する倫理		講義 GW
第12回	リプロダクティブヘルスに関する倫理・GW		GW 発表